

< 2019年度 活動報告 ・ 2020年度 活動計画 >

関連産業振興委員会

委員長 傳法 昌幸

関連産業振興運営委員会 (傳法 昌幸)

教育・研修・交流専門委員会 (木村 純一)

学術専門委員会 (武山 佳裕)

地域連携専門委員会 (村地 正行)

2020年6月4日

目次

1. 関連産業振興委員会委員会の概要
 - 1.1. 関連産業振興委員会組織変遷
2. 2019年度 活動報告
 - 2.1. 教育・研修・交流専門委員会
 - 2.2. 研修の様子
 - 2.3. 学術専門委員会
 - 2.4. 地域連携専門委員会
3. 2020年度 活動計画
 - 関連産業振興委員会
 - 関連産業振興委員会運営委員会
 - 教育・研修・交流専門委員会
 - 学術専門委員会
 - 地域連携専門委員会

1.1 関連産業振興委員会の概要

■ 関連産業振興委員会

関連産業振興委員会は、関連機器部会が母体となりJIRA事業内容の変遷に伴い現在の関連産業振興委員会へと改組となった。関連機器部会以外に母体となった組織は支部（関東、中部、関西、九州）、研修委員会、学術委員会があり、2010年それらの組織が統合され企業振興委員会が発足した。

その後IT企業の入会が多くIT企業の振興を目的に2015年IT企業を加えた中小企業・IT産業振興委員会が再スタートした。

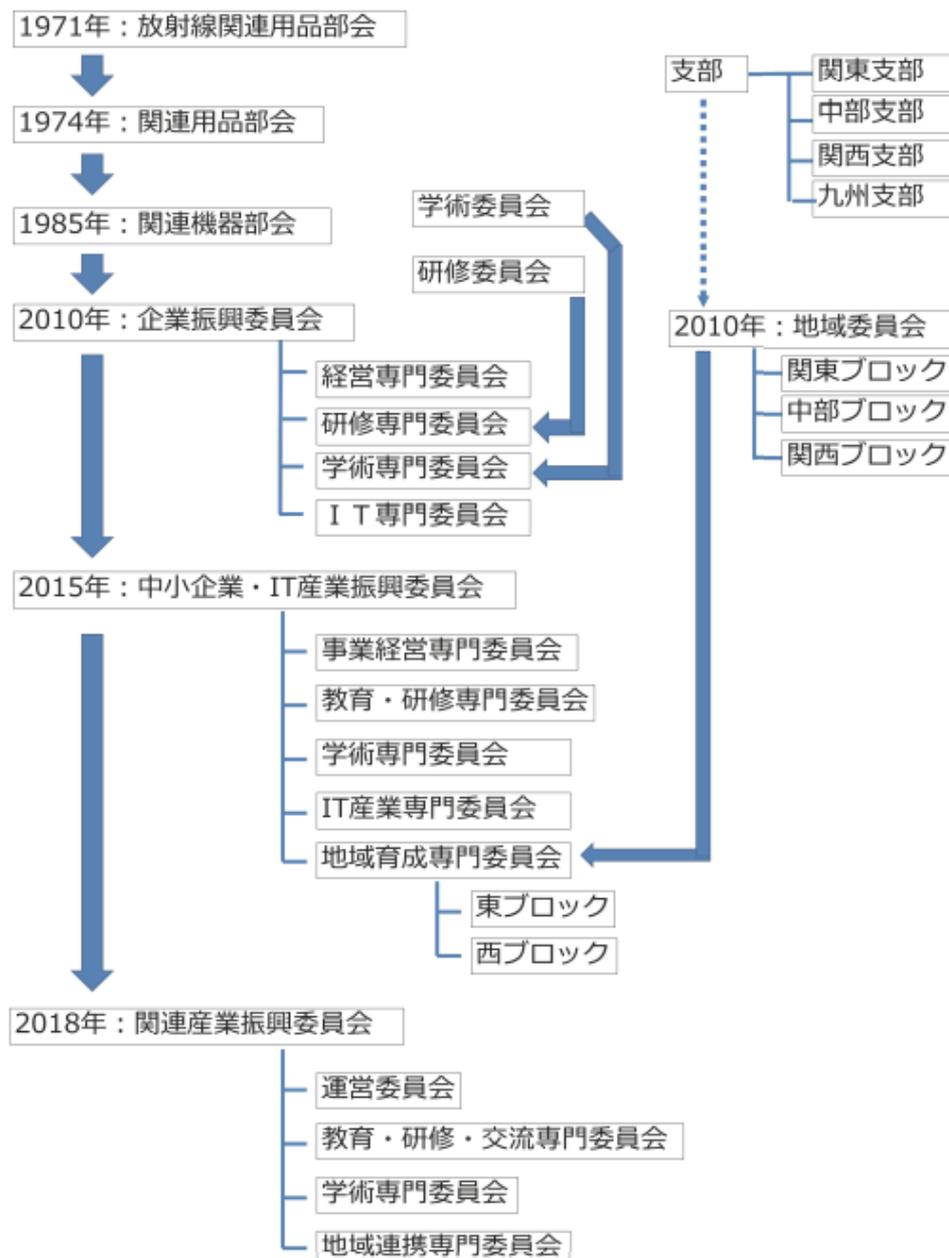
しかしながらITを取り巻く環境が大きく変わりITに関しては、AI応用/遠隔画像診断/GHS活動支援の3課題を推進する目的で、医療IT専門WGが政策企画会議に直結する別建て組織となり、2018年9月に関連産業振興委員会として新委員会として再発足することとなった。

本委員会は、委員会全体の運営を取りまとめる運営委員会のもと、教育・研修・交流専門委員会、学術専門委員会、地域連携専門委員会の3つの専門委員会を置き、経済環境、技術環境等の外部環境の変化に柔軟かつ迅速に対応し、JIRA関連産業（モダリティー機器、ソフトウェア、周辺機器、関連用品、関連工事、測定管理、保守サービス等）の発展振興のための施策を企画、推進している。

■ 運営委員会

運営委員会では関連産業振興委員会の各専門委員会の活動状況等の情報を共有し各専門委員会が抱える課題について協議しその解決を図る事を目的として活動した。

1.2 関連産業振興委員会組織変遷



2. 2019活動報告

■ 教育・研修・交流専門委員会

JIRA関連産業の拡大発展のために有用な教育研修を、各部会・委員会と連携しながら、定期的、タイムリーに企画運営した。また企業間の健全な情報交換、技術紹介や人脈交流等のイベントを企画、推進する。

- 4月：ITEM2019研修会 --- JIRA会員の中小企業の若手社員の教育のため、会員大手企業のご協力により4組計40名の見学研修を実施した。毎年定員を大幅に超える申込があり大好評である。
- 6月：JIRA活動報告会 --- 2019年度JIRA定時社員総会の開催に先立ち、第8回JIRA活動報告会を開催。2018年度の活動結果が各部会・委員会から報告された。
- 9月：標準化部会サイト設備設計グループ研修会 --- 昨年度に引続き標準化部会との共催にて、「画像診断機器の設備設計と線量測定」を開催した。61名と多数の参加者があり、JIRA非会員の参加も多く、好評であった。
- 10月：医療法改正・働き方改革の影響を考える研修会 --- 経済部会の協力により開催し、内容の濃い研修会であった。

2.1 研修の様子



医療法改正・働き方改革の影響を考える 研修会



第9回 2019国際医用画像総合展研修会

2.2 学術専門委員会

日本放射線技術学会（JSRT）との連携を主体に事業を推進した。JIRA会員企業の技術発表、JIRAとJSRT共通の様々な課題対してのワークショップ等を行っている。

4月：JIRAワークショップ
「医療現場における放射線量管理」
（第75回JSRT総会学術大会）

10月：JIRAワークショップ
「X線の線量評価について」
JIRA発表会〔12演題〕
（第47回JSRT秋季学術大会）

毎月：日本放射線技術学会雑誌
「JIRAトピックス」への寄稿

第47回日本放射線技術学会秋季学術大会
Let's lead smart medical care through our imagination and creativity—未来へ—
第37回 JIRA発表会
JIRA会員からの新製品・新技術・ひと工夫の発表会

会期
2019年
10月18日(金)
15:10~17:10

場所
グランキューブ大阪
(大阪府立国際会議場)
第5会場

JIRA発表会(15分×12) 15:10~17:10

演題 日本放射線技術学会委員長 武山 佳祐 コメンタータ JISRT 船橋 正夫 (大阪府立国際会議場センター)

01 携帯型X線撮影装置「CALNEO Xair」の在宅医療などでの有用性	富士フイルム㈱ 斎藤 直樹
02 「ユニバーサルモンシテシス撮影法」の開発	船島津製作所 山本 淳也
03 入線防護用具の検査記録管理ソフト「羽衣の見張り番」の開発	㈱マエダ 玉塚 貴也
04 シングルレイヤークロスグリッドの効果	Jp ジャパン㈱ 長知 義晃
05 平均エネルギー測定可能なポータブルサーベイメータ	東洋メディック㈱ 丸井 英輔
06 原発性アルドステロン症における副腎静脈サンプリング支援システムの開発	船島津製作所 加治木 啓介

JIRA発表会(15分×12) 15:10~17:10

演題 日本放射線技術学会委員長 岩本 健 コメンタータ JISRT 錦 成郎 (大阪府立国際会議場)

07 MRI室対応のLED非常用照明「EDLJ-130A」の開発	東京計器アビエーション㈱ 小林 拓矢
08 血液量自動計測機能「Auto Volume Flow」による透視室のワークフロー改善	富士フイルム㈱ 山本 勝也
09 FINO.VITAが実現する働き方改革—業務効率化への取り組み—	コニカミノルタ㈱ 小澤 健一
10 AIプラットフォーム「SYNAPSE SAI viewer」が提案するワークフロー支援	富士フイルム㈱ 成行 豊史
11 CT AEC評価 Mercury CT Phantom	東洋メディック㈱ 黒田 武史
12 Aquilion ONE/GENESIS Edition に搭載可能な 新デュアルエネルギー技術「Spectral Imaging System」	キヤノンメディカルシステムズ㈱ 田口 博基

主催 公益社団法人日本放射線技術学会 / JIRA 一般社団法人日本画像医療システム工業会

2.3 地域連携専門委員会

各地域の会員企業の活動への参加と連携を拡大するため、地域においての研修会（見学会・講演会）を企画・運営した。

6月：講習会「公正競争規約の基礎と最新動向」（大阪開催）

10月：講演会「AI（人工知能）と医療～今後の動向を考える」（大阪開催）

11月：大阪医科大学BNCT関西医療センター見学会



講演会：公正競争規約の基礎と最新動向（大阪）



大阪医科大学BNCT関西医療センター見学会

3. 2020年度活動計画

■ 関連産業振興委員会

JIRA関連産業（モダリティ機器、ソフトウェア、関連機器、関連工事、測定管理、保守サービス等）発展を目指し医療法改正と医師働き方改革、AI等の新たな分野、BNCT等治療機器の取り込みなどの情報提供を行う、また政企画会議の議事内容を委員会にフィードバックを行うなど委員会活動の積極的な展開を目指して行く。

■ 関連産業振興委員会運営委員会

委員会内の役割分担を明確にし、世代交代も含めて委員会活動の活性化を図る事を第一とする。具体的な活動内容として国内に注力し医療法改正と医師働き方改革をチャンスと捉えて関連産業として新たな製品、サービスを提供出来るように情報を委員会全体で共有する。

■ 教育・研修・交流専門委員会

JIRA関連産業の拡大発展のための有用な教育・研修を企画推進する。企業間の健全な情報交換、技術紹介や人脈交流等のイベントを企画、推進する。

- (1) 4月：ITEM研修会（Web-ITEMに変更の為中止）
- (2) 6月：活動報告会（「政策企画会議特定テーマで報告」へ変更）
- (3) 7月：標準化部会サイト設備設計グループ研修会（中止）

3. 2020年度活動計画

■ 2020年度学術専門委員会

日本放射線技術学会（JSRT）との連携を主体に事業を推進する。特に学会時のJIRA関連コーナーの活性化のため、JIRA発表会、JIRAワークショップと機器展示をリンクさせ、相乗効果を出せるよう仕掛けを行っていく。

- (1) 第76回JSRT 総会学術大会 [2020年5月23日～6月16日、Web開催]
 - ・ JIRA ワークショップ（JSRT 共催）テーマ：「医療現場における放射線線量管理」（今年度中止）
- (2) JSRT 東京支部施設見学会（2020年は時期を定めず延期を決定）
JIRA 会員企業の見学を予定。
※関連産業産業振興委員会、学術専門委員会からの自主参加で対応する。
- (3) 第48回JSRT 秋季学術大会 [2020年10月15日～17日、東京ファッションタウンビル]
JIRA ワークショップ、JIRA 発表会、機器展示協力（今年度中止）
- (4) JSRT-JIRA ジョイントミーティングを開催予定。
東京支部ジョイントミーティング [2021年1月頃]
JIRA 会員企業の新製品・新技術紹介を実施予定。
- (5) JIRA トピックス寄稿 [毎月]
JSRT 学会誌への寄稿に対する原稿募集を行う。

3. 2020年度活動計画

■ 2020年度地域連携専門委員会

- (1) JIRA会員企業に委員会への登録参加を呼びかけ、参加会員企業を拡大する。特に、関西地域での会員企業の登録参加を拡大する。関連産業振興委員会への登録参加も幣せて呼びかけ、委員会全体の活動の活性化に寄与する。
- (2) 研修会・講演会などの実施
 - ・年1～2回程度企画する。
(5月にAI関連講演会を企画するも中止)
 - ・テーマ案として、①医療機器・医療技術の知識・動向 ②薬機法などに関する医療行政の動向。
 - ・医療関係の施設見学会を、年度内に1～2回程度企画し、参加者を募る。
 - ・教育・研修・交流専門委員会、学術専門委員会、その他のJIRA部会・委員会等とも相互に協力・連携して開催する。
- (3) 地域の医療関連団体、診療放射線技師会、放射線技術学会との連携・交流を増進する。

JIRA

一般社団法人日本画像医療システム工業会
Japan Medical Imaging and Radiological Systems Industries Association